

水 泳 競 技 実 施 要 項

- 1 主 催 熊本高等専門学校（熊本キャンパス）
九州沖縄地区国立高等専門学校体育連盟
熊本県水泳協会
- 2 後 援 熊本県、熊本県教育委員会、熊本市教育委員会、合志市、合志市教育委員会、NHK熊本放送局、RKK、TKU、KKT、KAB、熊本日日新聞社
- 3 協 賛 一般財団法人 熊本国際観光コンベンション協会
- 4 期 日 平成30年7月7日（土）
（公式練習 7月6日（金）13:00～17:00）
- 5 会 場 熊本市総合屋内プール（アクアドームくまもと）（熊本市南区荒尾2-1-1）
- 6 参加人員 監督1名、コーチ1名以内、マネージャー1名以内、ほか各種目別出場選手
- 7 種目及び基準記録 男子 14種目

種 目	距 離	基 準 記 録
自 由 形	50m	0' 36"
	100m	1' 17"
	200m	2' 54"
	400m	7' 01"
	800m	16' 45"
背 泳 ぎ	100m	1' 35"
	200m	3' 09"
平 泳 ぎ	100m	1' 31"
	200m	3' 31"
バ タ フ ラ イ	100m	1' 35"
	200m	3' 26"
個人メドレー	200m	3' 19"
リ レ ー	4×100m	
メドレーリレー	4×100m	

女子 8種目

種 目	距 離
自 由 形	50m
	100m
背 泳 ぎ	100m
平 泳 ぎ	100m
バ タ フ ラ イ	100m
個人メドレー	200m
リ レ ー	4×50m
メドレーリレー	4×50m

8 競技規則 2018年日本水泳連盟競泳競技規則による。

9 競技方法

- (1) 学校対抗とする。（女子も加点の対象とする。）
- (2) 個人の種目、女子4×50mリレー及び女子4×50mメドレーリレーは1位8点、2位7点、3位6点、4位5点、5位4点、6位3点、7位2点、8位1点とし、リレー種目（女子4×50mリレー及び女子4×50mメドレーリレーを除く）は1位16点、2位14点、3位12点、4位10点、5位8点、6位6点、7位4点、8位2点の得点とする。

- (3) 最多得点校を優勝とする。同点の場合は、次の順序に従って決定する。
- ア リレーによる得点の多い学校
 - イ 入賞者数の多い学校
 - ウ 1位の数の多い学校
 - エ 2位の数の多い学校、以下8位まで同じ。

10 出場資格及び制限

- (1) 1人2種目以内（リレーを除く。）とする。
- (2) 1種目各校2名以内とする。
- (3) 男子4×100mメドレーリレー、男子4×100mリレー、女子4×50mリレー、女子4×50mメドレーリレーの出場は各校1チーム以内とする。
- (4) 種目別選手は、日本水泳連盟の競技者登録・エントリーシステムであるWeb-SWMSYSに登録した参加申込書記載の選手以外からは認めない。

11 注意事項・その他

- (1) 予選及び決勝のみ行う個人種目の組合せ及びレーン順は、エントリーにおける記録を参考にして、担当校において決定する。ただし、予選を行う種目の中で、参加選手が1組以内の場合は、予選を行わず決勝のみとする。
- (2) 予選を行う個人種目については、タイムレースにより、決勝進出者を選出する。（使用プールのフルレーンとする。）
- (3) 予選において同記録の入選資格者が出た場合は、抽選により決定する。決勝では同着とする。
- (4) 個人種目である200m個人メドレー、400m自由形・800m自由形、及び200mバタフライは予選を行わず、決勝のみとし、タイムレースで行う。
- (5) 団体種目である、男子4×100mメドレーリレー、男子4×100mリレー及び女子4×50mリレー、女子4×50mメドレーリレーは予選を行わず決勝のみとし、タイムレースとする。オーダーは試合当日の決められた時間内に提出すること。
- (6) 選手は招集所に競技開始の前までに必ず集合し、点呼を受けること。ただし、長い休憩時間のある場合は通告員の指示に従うこと。
- (7) 決勝におけるレーン順は、予選において最も記録のよい者を4レーンに配置し、2番目に記録のよい者を5レーンにし、以下左・右と交互に配置する。
- (8) 選手は招集所に競技開始の20分前までには必ず集合すること。
- (9) 選手紹介の時は椅子から立ち上がり、一歩前に出ること。
- (10) スタートは出発合図員の「用意」の合図でただちに構え、ピストルがなるまで静止すること。
- (11) FINA承認マークのついている水着を着用すること。
- (12) 大会参加に際して提供される個人情報、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。